

*装置図は一例です。

マークがない場合は

接続する無線LANアクセスポイント(親機)について



「らくらく無線スタート」マークが、無線LANアクセスポイント(親機)本体に表示されていれば、「らくらく無線スタート」に対応しています。本紙を参照して無線LANの接続設定を行ってください。なお、マークがない場合は、下記をご参照ください。

- マークがないWD700シリーズの場合
無線LANアクセスポイント(親機)のファームウェアを更新して、暗号化設定を有効にすれば、「らくらく無線スタート」に対応することができます。詳しくは、無線LANアクセスポイント(親機)のホームページ(<http://www.aterm.jp/kddi/>)から該当機種を選択後、ダウンロードコーナーを参照してください。「らくらく無線スタート」対応にできたら、本紙を参照して、無線LANの接続設定を行ってください。
- マークがないWD600シリーズの場合
「らくらく無線スタート非対応機種用」の「無線LANつなぎかたガイド」(別紙)を参照してください。

お問い合わせ先

本商品の機能や取り扱い方法などご不明な点や初期不良、欠品、故障などがありましたら、無線LANアクセスポイント(親機)側のマニュアルに記載のお問い合わせ先にお問い合わせください。

Windows®は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。 Netscape®は米国 Netscape Communications Corporation の登録商標です。 Mac, Macintoshは米国その他の国で登録された米国アップルコンピュータ社の登録商標です。 JavaScript®は米国 Sun Microsystems, Inc. の米国およびその他の国における登録商標です。 その他、各会社名、各製品名は各社の商標または登録商標です。 © NEC Corporation 2004, 2005. © NEC AccessTechnica Ltd. 2004, 2005

無線LANつなぎかたガイド

本紙では無線LANアクセスポイント(親機)に対して、WL54TEを無線LAN端末(子機)と呼びます。

あとかから無線LANをご利用になるには

ご用意いただいた無線LANカード(Aterm WL54AG)を、無線LANアクセスポイント(親機)の拡張カードスロットへ装着し、WL54TEを無線LAN端末(子機)としてパソコンに接続することで、無線LAN通信を行うことができます。

→無線LANアクセスポイント(親機)に装着できるのはAterm WL54AGのみです。

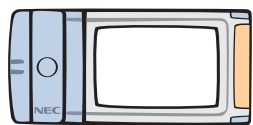
本紙では、無線LANの接続方法について説明しています。

→無線LANアクセスポイント(親機)側の設定を完了させてから無線LANの設定を行うことをお勧めします。無線LANアクセスポイント(親機)側の設定については、無線LANアクセスポイント(親機)に添付の「つなぎかたガイド」を参照してください。

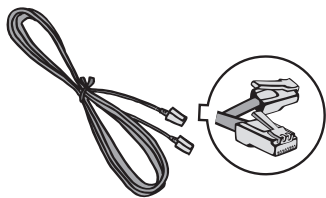
箱の中身をチェックしよう

本商品が到着したら、すぐに添付品をご確認ください。不足しているものがありましたら、2週間以内に無線LANアクセスポイント(親機)側のマニュアルに記載のお問い合わせ先にご連絡ください。

WL54AG



ETHERNETケーブル (ストレート)

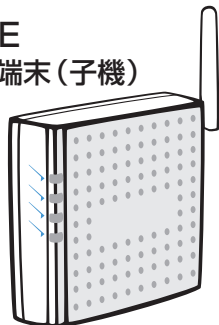


WL54TE 取扱説明書(別冊)

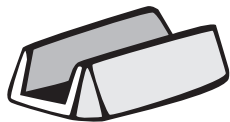
無線LANつなぎかたガイド(2枚)

- ・「らくらく無線スタート」対応機種用(本紙)
- ・「らくらく無線スタート」非対応機種用(別紙)

WL54TE 無線LAN端末(子機)



WL54TE用縦置きスタンド



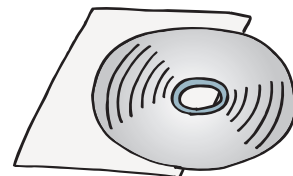
壁掛け用ネジ(2本)

壁掛け用台紙

横置き用ゴム足(4個)

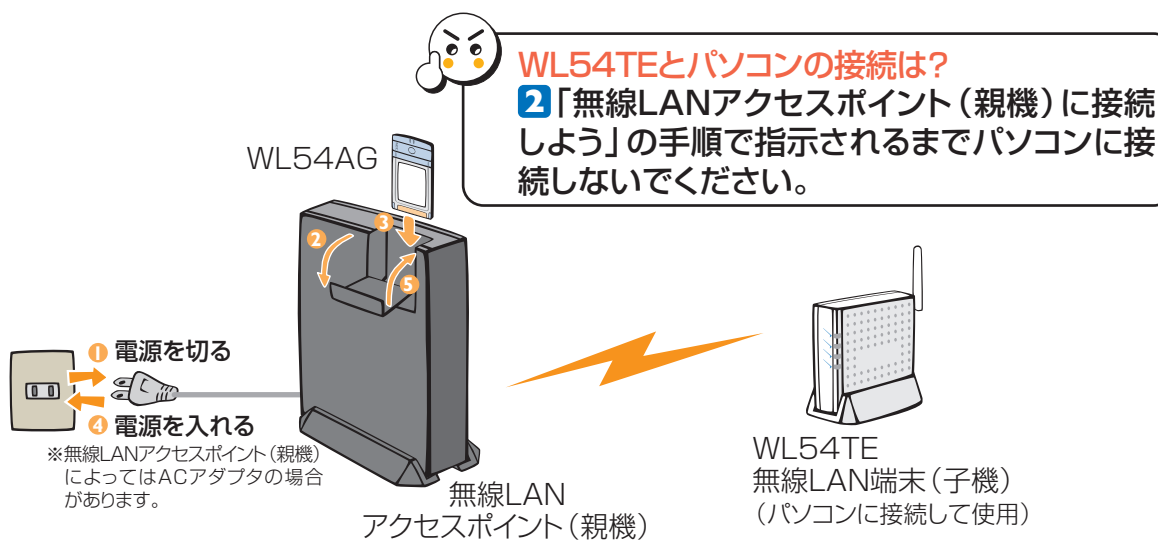
ACアダプタ

CD-ROM (ユーティリティ集)



WL54AGの取り付け手順

- 無線LANアクセスポイント(親機)の電源を切る
- 無線LANアクセスポイント(親機)側面にある拡張カードスロットカバーを開ける
- WL54AGを拡張カードスロットに奥まで確実に入れる
- 無線LANアクセスポイント(親機)の電源を入れる
WL54AGのACTランプ、PWRランプが同時に点滅することを確認してください。
- 拡張カードスロットカバーを元に戻す

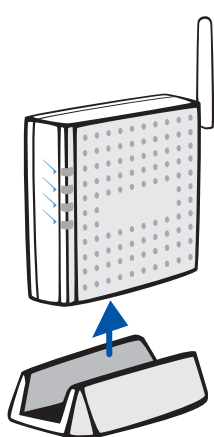


WL54TEとパソコンの接続は?

2「無線LANアクセスポイント(親機)に接続しよう」の手順で指示されるまでパソコンに接続しないでください。

WL54TEの電源を接続しよう

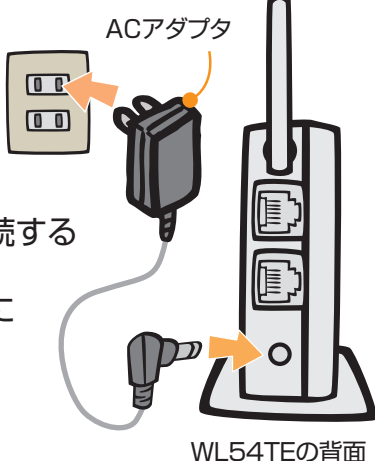
- WL54TE用縦置きスタンドを取り付ける



横置きまたは、壁掛けでご利用になる場合
WL54TE取扱説明書 P2-2

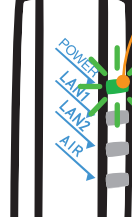
- ACアダプタをWL54TEに接続する

- ACアダプタを電源コンセントに接続する



- POWERランプが緑点灯することを確認する

POWERランプ



POWERランプが点灯しないときは?
WL54TEにACアダプタが正しく接続されているか確認してください。

1 パソコン側での準備をしよう

操作方法など不明な場合は、各パソコンメーカー等にお問い合わせください。

LANポートの準備

WL54TEのETHERNETポートに接続するには、パソコンにLANポート(ETHERNETポート) [100BASE-TX/10BASE-T]が必要です。

装備されていない場合は、市販のLANカード/LANボードを購入して、LANポートが使用できるよう設定しておいてください。

ファイアウォールなど、すべてのソフトの停止

本商品の設定の前に、ファイアウォール、ウイルスチェック等のソフトはいったん停止してください。インターネットに接続できたら、もう一度必要な設定を行ってください。停止しない(起動したまま)と無線LANアクセスポイント(親機)の設定ができなかったり、通信が正常に行えない場合があります。(パソコンによっては、ファイアウォール、ウイルスチェック等のソフトがあらかじめインストールされている場合があります。)

停止や設定の方法はソフトによって異なりますので、ソフトまたはパソコンのメーカーにお問い合わせください。

パソコンのネットワークの確認

無線LANアクセスポイント(親機)を設定する際は、パソコンのネットワークの設定が「IPアドレスを自動的に取得する」「DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する」になっている必要があります。確認のしかたについては無線LANアクセスポイント(親機)に添付の「お使いになる前に」にある「トラブルシューティング」の「パソコンのネットワークを設定する」を参照してください。

WWWブラウザの設定

WWWブラウザ(Internet Explorer等)の接続設定を「ダイヤルしない」、「プロキシサーバーを使用しない」設定にしておいてください。(下記参照)また、JavaScript®を「有効にする」設定にしておいてください。(無線LANアクセスポイント(親機)に添付の「お使いになる前に」にある「トラブルシューティング」の「JavaScript®の設定を確認する」参照)

WWWブラウザ設定・確認のしかた

WWWブラウザ(Internet Explorer等)の接続設定を「ダイヤルしない」、「プロキシサーバーを使用しない」設定にします。右記はWindows®XP/2000Professional/Me/98SE/98でInternet Explorer 6.0をご利用の場合の設定方法の一例です。お客様の使用環境(ソフトウェア等)によっても変わりますので、詳細はプロバイダやソフトウェアメーカーにお問い合わせください。

- Internet Explorerのアイコンをダブルクリックして、Internet Explorerを起動します。
- 「ツール」の「インターネットオプション」を選択します。
- 「接続」タブをクリックします。
- ダイヤルアップの設定の欄で、「ダイヤルしない」を選択してください。
- 「LANの設定」をクリックします。
- 「LANにプロキシサーバーを使用する」と「設定を自動的に検出する」の☑を外します。

2 無線LANアクセスポイント(親機)に接続しよう

無線LANアクセスポイント(親機)との無線設定を「らくらく無線スタート」で設定します。

無線LANアクセスポイント(親機)が「らくらく無線スタート」に対応したWD600シリーズの場合は

WD600シリーズで「らくらく無線スタート」設定を行う場合は、無線LANアクセスポイント(親機)側面の開閉カバーを開け、ディップスイッチの1、2を「ON」側にしてから、下記手順を行ってください。

※WD600シリーズのディップスイッチがすべて「OFF」側の状態からスタートボタンを押すと、初期化準備状態となり、「らくらく無線スタート」設定は行えませんので、ご注意ください。

※ディップスイッチは、つまようじなど先の細いもので根元に力を加えて、倒してください。

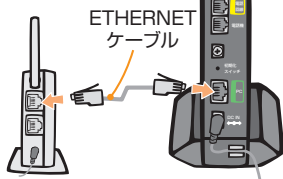
※「らくらく無線スタート」設定が完了したら、ディップスイッチは元に戻してください。

1 WL54TEのAIRランプが消灯していることを確認する

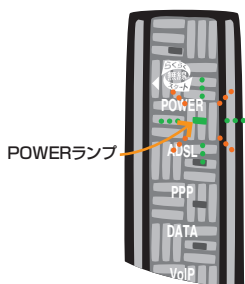
2 ETHERNETケーブルでWL54TEのETHERNETポートと無線LANアクセスポイント(親機)のETHERNETポートを接続し、1分間待つ

※無線LANアクセスポイント(親機)のETHERNETポートには設定するWL54TE以外接続しないでください。接続後、WL54TEが無線LANアクセスポイント(親機)からIPアドレスを取得するため1分間待ってから手順3へ進んでください。

装置図はWD700シリーズの例です。ETHERNETポートの位置は、装置によって異なります。無線LANアクセスポイント(親機)の取扱説明書などで確認してください。



4 無線LANアクセスポイント(親機)前面のPOWERランプが緑と橙の交互点滅し始めるのを待つ

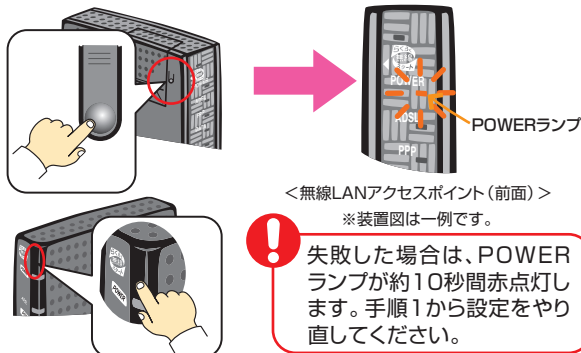


<無線LANアクセスポイント(前面)>
※装置図は一例です。

5 無線LANアクセスポイント(親機)のらくらくスタートボタンを押し、POWERランプが橙点灯したら離す

無線LANアクセスポイント(親機)の前面のPOWERランプが橙に約10秒間点灯すれば設定は完了です。

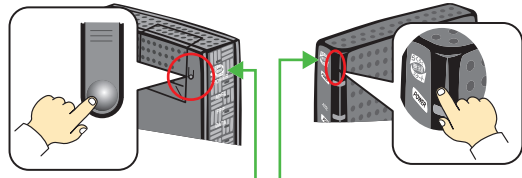
※POWERランプは約10秒間橙点灯したあと、緑点灯に戻ります。



失敗した場合は、POWERランプが約10秒間赤点灯します。手順1から設定をやり直してください。

3 無線LANアクセスポイント(親機)のらくらくスタートボタンを押し、前面のPOWERランプが緑点滅になったら離す(一瞬点滅したあと、すぐに手順4の緑と橙の交互点滅に変わることがあります。)

※らくらくスタートボタンの位置や形状は装置によって異なります。無線LANアクセスポイント(親機)の取扱説明書等で確認してください。



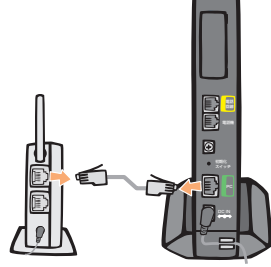
POWERランプが約10秒間赤点灯した場合は、「らくらく無線スタート」に失敗しています。無線LANアクセスポイント(親機)側の取扱説明書等(「機能詳細ガイド」など)を参照して、無線LANアクセスポイント(親機)の暗号化を設定してください。また、MACアドレスフィルタリングで接続できる無線LAN端末(子機)の登録がいっぱいになっていないかを確認してください。確認後、再度手順1から設定を行ってください。

●「らくらく無線スタート」マークがないWD700シリーズの場合
事前に「らくらく無線スタート」に対応していないと、「らくらく無線スタート」が自動的にキャンセルされます。その場合は、無線LANアクセスポイント(親機)のファームウェアを更新して、暗号化設定を有効にしたあと、左の手順1から設定を行ってください。詳しくは、無線LANアクセスポイント(親機)のホームページ(<http://www.aterm.jp/kddi/>)から該当機種を選択後、ダウンロードコーナーを参照してください。

●「らくらく無線スタート」マークがないWD600シリーズの場合
「らくらく無線スタート」に対応していないため、「らくらく無線スタート」は自動的にキャンセルされます。「らくらく無線スタート」非対応機種用の「無線LANつながりガイド」(別紙)をご参照ください。

6 WL54TEと無線LANアクセスポイント(親機)の接続を取り外し、約30秒間待つ

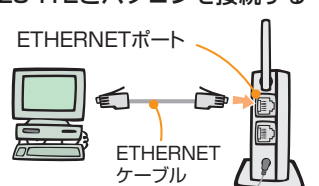
無線LANアクセスポイント(親機)の接続を取り外し、約30秒間待つ



7 WL54TEのAIRランプが点滅することを確認する



8 WL54TEとパソコンを接続する



9 WL54TEのLAN1またはLAN2ランプが点灯することを確認する

もしインターネットに接続できない場合は、下記「らくらく無線スタートで設定を行う場合のご注意」の3項目を参照して接続し直してください。

● らくらく無線スタートで設定を行う場合のご注意 ●

- 無線LANアクセスポイント(親機)側に暗号化設定がされていない場合は、らくらく無線スタートでの設定はできません。
- WL54TEを設定する場合は、必ずWL54TEを初期化した状態で設定してください。パスワードや他の暗号化モードが設定されている場合は、らくらく無線スタートで設定できない場合があります。
- WL54TEをらくらく無線スタートで設定後、AIRランプが点滅しているにもかかわらずWL54TEに接続したパソコンからインターネットに接続できない場合は、次の手順でETHERNETケーブルを接続し直してください。
 - WL54TEとパソコンを接続しているETHERNETケーブルを取り外す
 - WL54TEの電源を入れ直す
 - AIRランプが点滅することを確認する
 - WL54TEとパソコンをETHERNETケーブルで接続する

- 無線LANアクセスポイント(親機)側で「ESS-IDステルス機能(SSIDの隠蔽)」を「有効」に設定している場合でもらくらく無線スタートでの設定をすることができます。
- 無線LANアクセスポイント(親機)側で「MACアドレスフィルタリング機能」を利用しているとき、設定する無線LAN端末(子機)が登録されていない場合は、らくらく無線スタートでの無線設定登録のときに、MACアドレスフィルタリングにも新たに登録されます。ただし、MACアドレスフィルタのエントリーが制限数いっぱいに登録されている場合は、らくらく無線スタートは失敗になります。WL54TEを「らくらく無線スタート」で登録する場合、かつMACアドレスフィルタリングを有効にしている場合は、事前にWL54TEに接続するすべてのパソコンやゲーム機などのMACアドレスを登録しておく必要があります。

3 インターネットに接続しよう

インターネットに接続して接続状態を確認してみましょう。

1 WWWブラウザ(Internet Explorer等)を起動する

2 アドレスにURLを指定して、外部ホームページを開く(例: <http://www.dion.ne.jp/support/modem/>)

無線セキュリティ対策について

無線通信を行う場合は、無線LAN内のセキュリティ対策を行うことをお勧めします。無線LAN内のセキュリティがない状態では、離れた場所から、お使いの無線ネットワークに入り込まれる危険性があります。なお、「らくらく無線スタート」に対応している無線LANアクセスポイント(親機)の場合は、すでにネットワーク名と暗号化設定が行われた状態で出荷されていますが、あとから無線セキュリティの設定を強固なものに変更できます。※ 無線セキュリティ対策の詳細は、無線LANアクセスポイント(親機)側の取扱説明書等(「機能詳細ガイド」など)を参照してください。

※無線LANアクセスポイント(親機)がDL180シリーズの場合は、Ethernetボックスマネージャの「親機&子機設定」をご利用になれませんので、DL180シリーズ側にて無線設定の変更を行い、再度上記2にて、「らくらく無線スタート」による設定を行ってください。

この取扱説明書は、古紙配合率100%の再生紙を使用しています